

## ■論文書き方チェックリスト

～論文を書くときは、以下をチェックしながら書き始めましょう。～

あなたの論文は「背景、方法、結果、考察」の形式に沿って書く必要があります

～背景～

あなたの研究テーマを検討することで社会の問題を少しでも解決する手助けになる。

この研究テーマなら頑張れそうだ。

あなたの研究テーマについて、ある程度の結果の仮説(研究仮説)を立てましょう。

～方法～

おススメ: 先行文献の方法論を可能な限り真似する。

研究テーマを検討できる方法がたてられた。

同じようなテーマの先行文献を調べた。

先行文献のやり方を可能なだけ参考にした。

自分で考えた方法論があれば、その信頼性について最大限配慮した。

対象者、検査(調査)方法、統計検定が全て記載された。

～結果～

おススメ: 統計方法によって書き方は大体決まっている。先行文献を参考にしよう。

結果の書き方は先行文献を参考に書きましょう。

感情を除外して「淡々と」書きましょう。

～考察～

①結果のまとめ、②先行文献の結果と一致した部分、③先行文献の結果と異なる部分、④あなたの研究の新しさ、⑤研究限界の5つのポイントを順に書こう。

①結果を端的にまとめた。

②先行文献と一致した箇所を示し、そこから言えることを述べた。

③先行文献と異なる部分を示し、そこから言えることを述べた。

④あなたの研究はこれまでになされていない何を検討したのか述べる。

⑤研究限界は「結果にきっと影響しているが、今回の研究ではどうしても除外できなかった反省点」を書いた。

以上で大体 OK です！